

# メビウス移行「成功」

## JT新員副社長、本社来訪

岐阜市で14日に開かれた「JTフォーラム」(岐阜新聞・ぎふチャン主催、JT協賛)に合わせ、日本たばこ産業(JT)の新員副社長(58)が13日、岐阜新聞本社で確井洋社長は「大きなブランド



自社の成長戦略や社会貢献活動について語る新員副社長 確井洋氏 岐阜新聞本社

青年層の開拓が課題となる中、「名称もパッケージデザインも一新すること、若い人にも手に取ってもらえた。メビウスのけん引でJTの国内シェアは

着実に伸長、震災前を上回る水準に到達している」と話す。海外たばこ事業は、ロシアや欧州を中心に主要市場でシェアを伸ばし、M&A(企業の合併や買収)に積極的

一方、CSR(企業の社会的責任)活動に昨年は給付型の国内大株主、従業員、社会の創設、「格差社会を補完する役割が必要」と訴え、他企業にも呼びかけ活動の輪を広げると語った。